

伊賀市

1) 人口

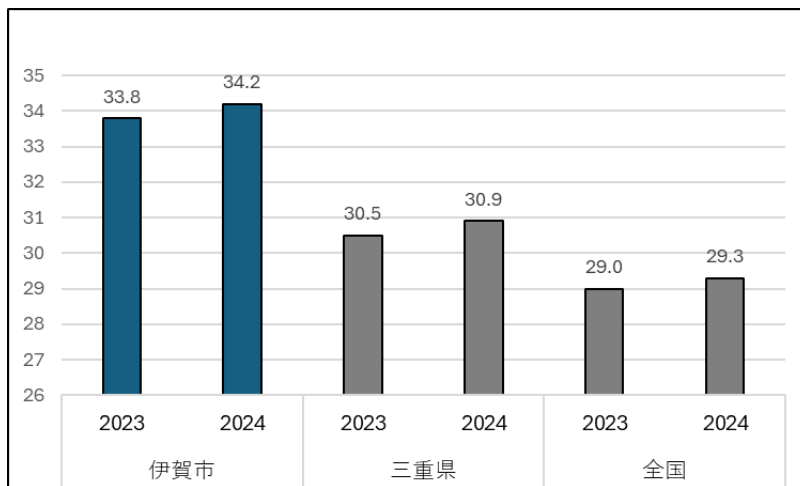
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
伊賀市	2023	85,997	33.8	29,024	43.1	56.9	29,207
	2024	85,072	34.2	29,054	41.9	58.1	29,091
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

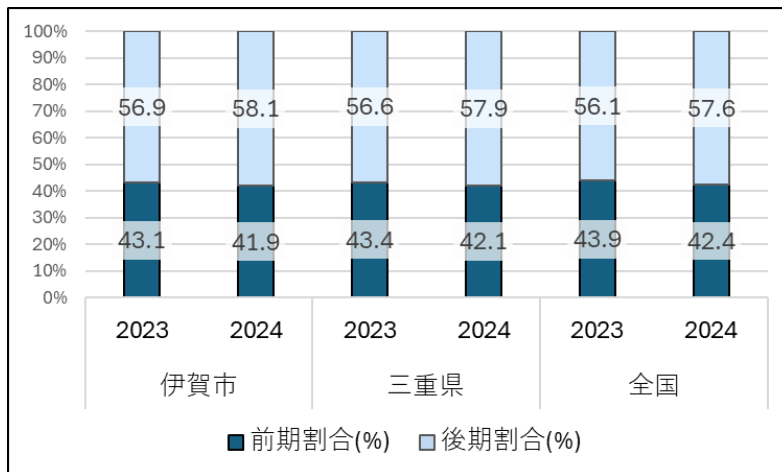


図2. 高齢化率の前期後期割合

2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
伊賀市	2023	5,914	6,603	6,017	4,455	3,333	2,702	29,024
	2024	5,714	6,452	6,285	4,490	3,321	2,792	29,054
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は70-75歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75-79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

3) 高齢者1人あたり現役世代数

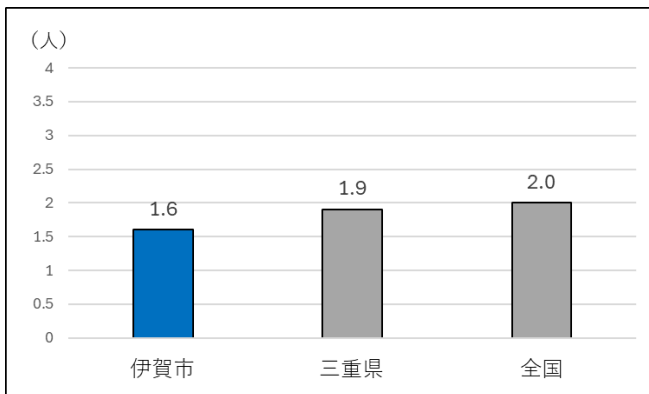
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	伊賀市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	47,225	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.6	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	29,024	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

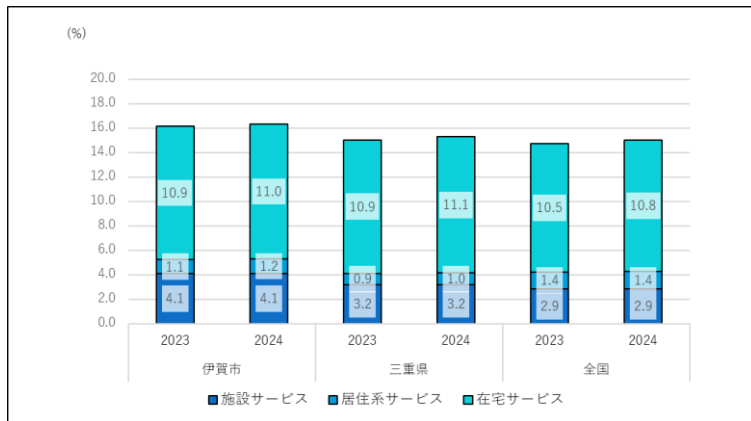
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較してやや増加しており、割合は在宅サービスが最も多い。

三重県・全国と比較して受給率はやや高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

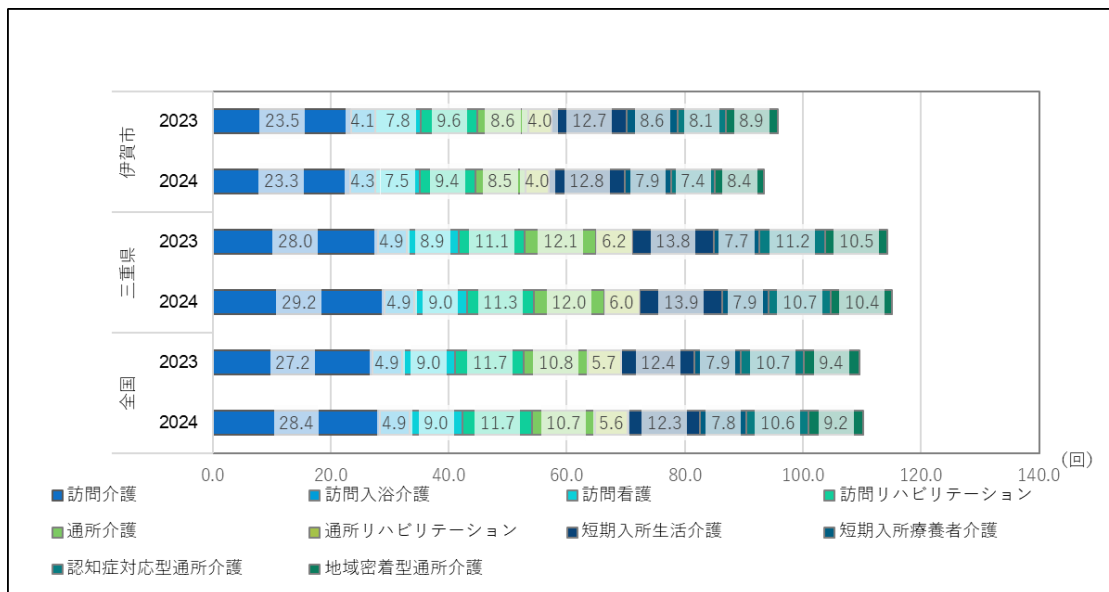


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	伊賀市	三重県	全国
訪問介護	67,040.2	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	54,127.9	62,364.1	64,164.8
訪問看護	36,397.7	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	26,741.2	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	11,950.2	9,506.0	13,139.8
通所介護	70,467.4	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	45,021.4	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	102,100.0	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	94,141.3	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	10,790.1	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	180,549.9	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	12,426.9	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	136,995.2	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	93,265.2	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	209,013.6	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	270,170.8	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	66,280.4	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	74,935.7	82,701.9	74,158.0

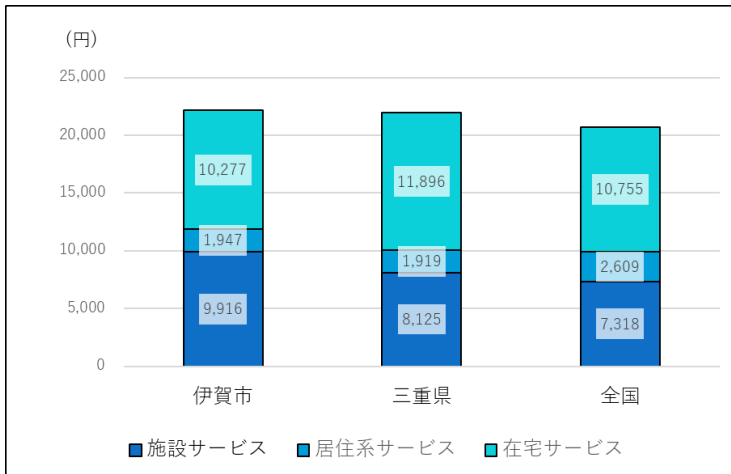
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して低い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、短期入所療養介護と認知症対応型通所介護で2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、給付月額は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所と訪問の費用が低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して低い。総額は、三重県と同様で、全国と比較して高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」 および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

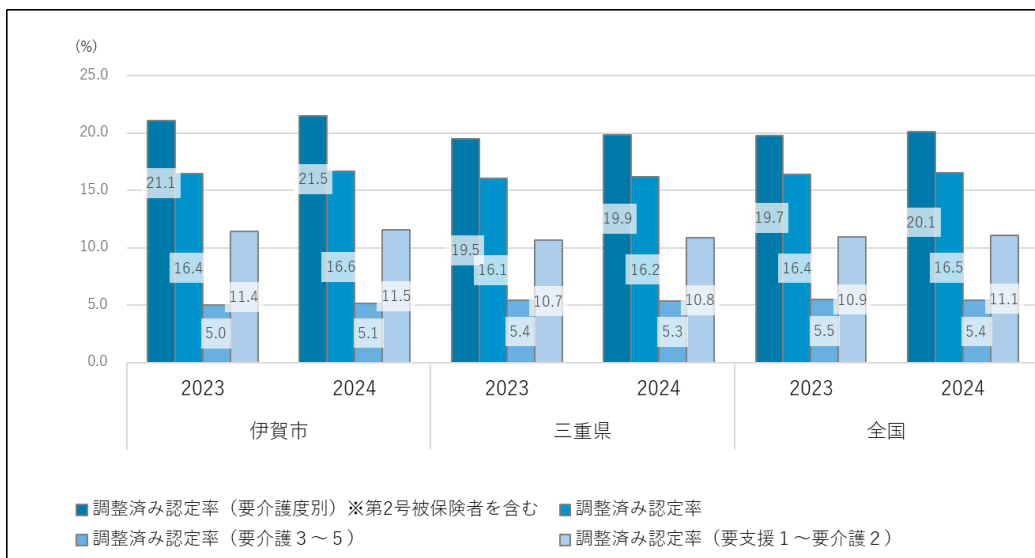


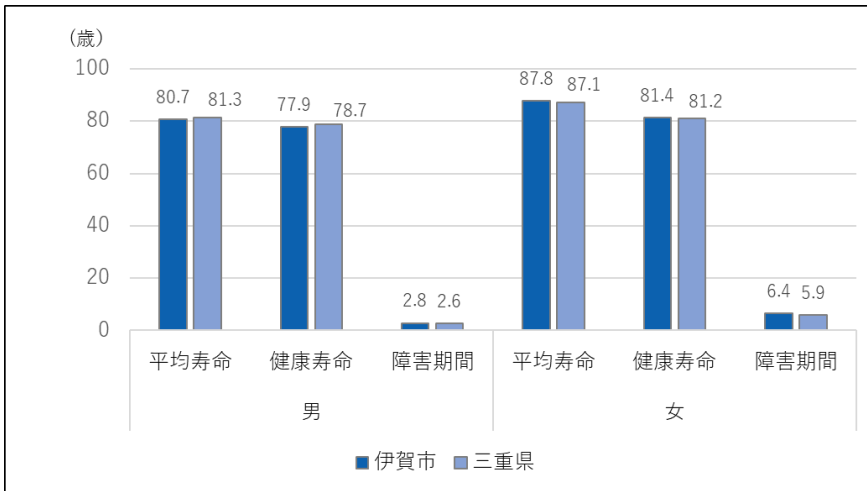
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1~要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男は低く女は高い。障害期間は男女とも高い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

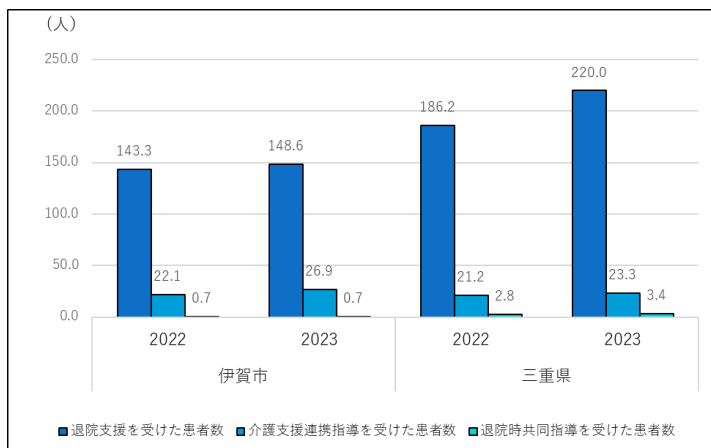
10) 多職種連携・退院支援

表4. 多職種連携・退院支援

	(人)			
	伊賀市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	2,925	3,169	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	452	574	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	14	14	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は2022年と比較して2023年はやや高く、退院時共同指導を受けた患者数は同様である。また、三重県と比較して全ての件数が低い。

図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

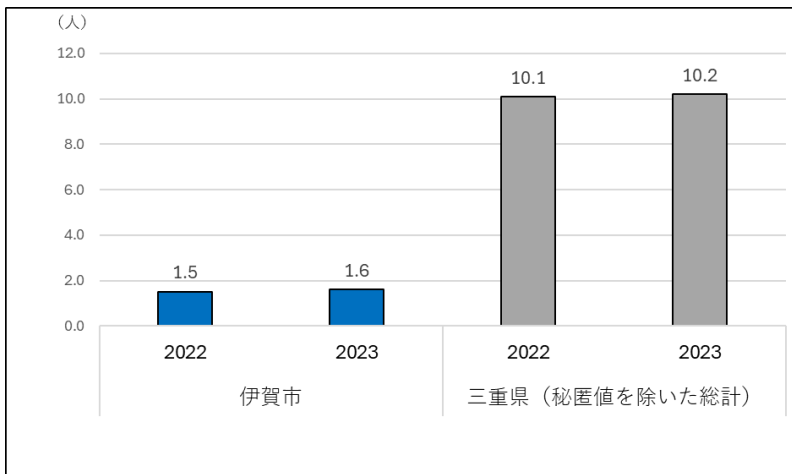
1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア (件)	後期高齢者利用率 (1000 人あたり)
伊賀市	2022	31	1.5
	2023	34	1.6
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年はやや高い。また、三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	伊賀市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	3,213	157.4	3,278	153.7	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	513	25.1	415	19.5	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	2,394	117.3	2,357	110.5	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	129	6.3	129	6.0	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

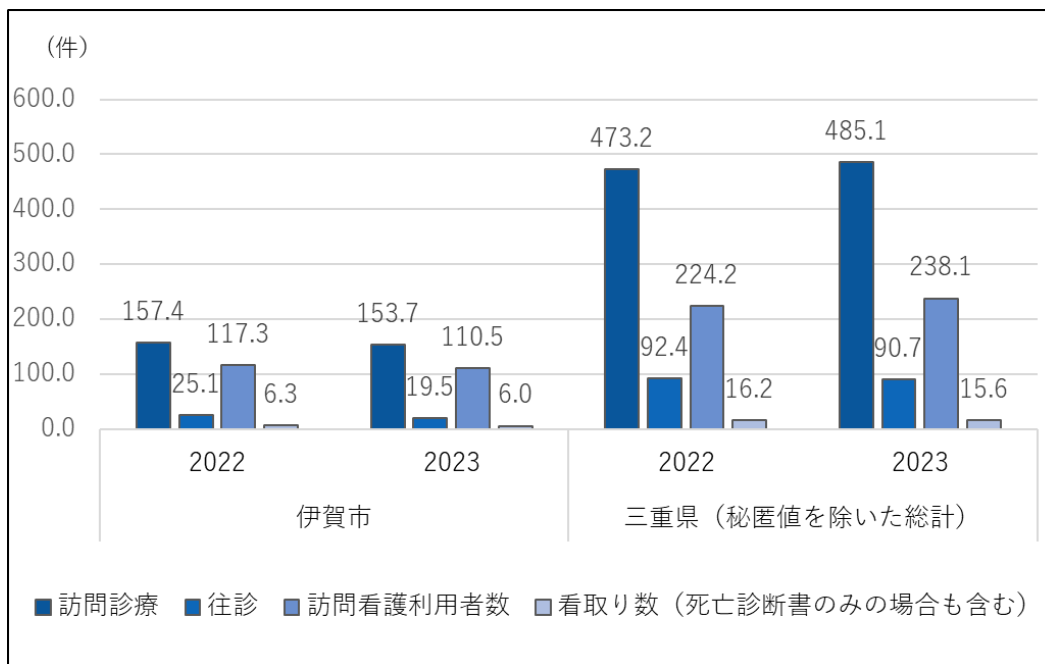


図 11. 後期高齢者 1000 人あたり訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

訪問診療、往診、訪問看護回数はそれぞれ三重県と比較して低い。2022 年と比較して 2023 年はほぼ変化がない。

13) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	伊賀市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	162	167	3,927	4,028
老人ホーム	234	250	3,084	3,123
介護老人保健施設	93	106	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	8	5	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

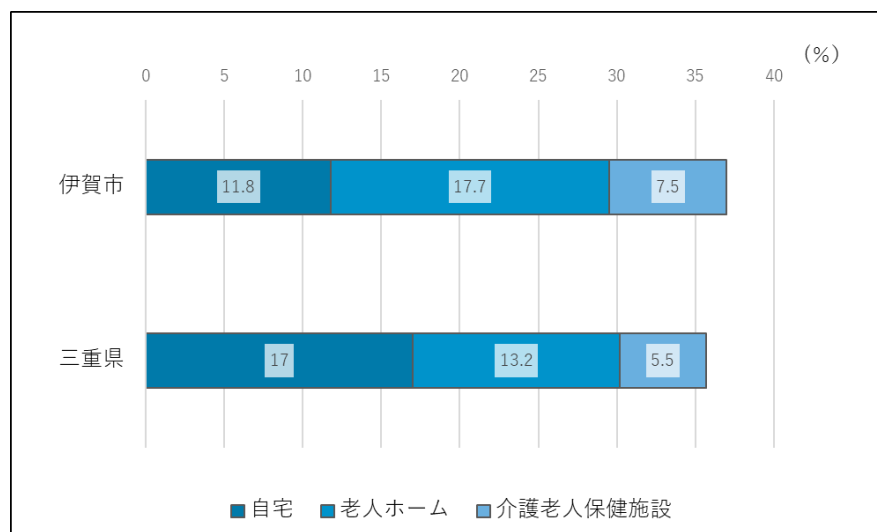


図 12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) NDB

在宅死亡者百分率は三重県と比較して高い。割合は老人ホームが最も高い。

まとめ

高齢化率は上昇傾向にあり、後期高齢者の割合が増加している。現役世代の割合は少なく、人口構造の偏りがみられる。在宅サービスの利用が中心で、訪問介護が多く使われている一方、サービス利用頻度はやや少ない。リハビリテーションにおいては通所の利用が少なく、給付費も全国平均より低い水準である。退院支援や訪問診療の件数は三重県平均を下回っており、医療と介護の連携には改善の余地がある。在宅死亡者の割合は老人ホームが多く、施設での看取りを支える体制が一部整っていると考えられる。